

小学校生活をスムーズにスタートするには？ 入学準備に必要な力＆チェックリスト

◆入学前に身につけておきたい「学習の芽」

「幼児期から、どんな勉強をしておけばよいの？」「入学前に読み書き計算はできた方がよいの？」

このような声を聞くことがよくあります。

「幼児期だからこそ」身につけておいてほしいこと。それは単に先取り学習を進めるのではなく、幼児の発達段階に求められる経験を積むこと。そして、「学習に向かう姿勢を身につける」ことです。

幼児期の子どもにとっては、学びも遊びも同じです。だからこそ、「勉強って楽しい！」と思える気持ちを育てておくことが、生涯にわたって必要な学びの力となります。

◆入学前に育てたい「学習の土台」

小学校の一斉授業で、「授業についていけない…」「道具がうまく使えないで困ってしまう…」ということがないように、学習の土台を入学前から育んでいきましょう。

▼幼児期に身につけておきたい「学習の土台」

- ・自分の身のまわりのことができること
- ・集団生活のルールを知ること

生活習慣や集団生活の基盤は、学習の土台となります。



▼小学校での学びのスタートラインに立つために必要なこと

- ・身じたく
- ・道具を扱うこと
- ・机に向かう姿勢
- ・先生の話を聞くこと など

小学校では、「自分のことは自分でやる」機会が増えます。学習に集中できるように、少しずつ練習しておくと安心ですね。

◆小学校に行きたい！と思える雰囲気を

小学校入学が近づいてくると、楽しみでワクワクする一方、大丈夫かな…と心配になるかもしれません。「このままだと、小学校に入学できないよ」「そんなことしたら先生に叱られるよ」といった否定的な言葉は、小学校へのネガティブな印象を持つてしまうかもしれません。「小学校が楽しみ！」と思えるようなポジティブな言葉かけを意識してみましょう。

小学校が楽しみになる言葉かけ♪

- ・1年生になったら何をやりたい？
- ・小学校は何が楽しみかな？
- ・どんなことを頑張ってみたい？



小学校入学までに身につけておきたいことを親子でチェック！
これらすべてが完璧にできないと入学できない、ということではありません。
気軽にチェックしてみてください。
小学校生活をスムーズにスタートするために、少しずつ準備していきましょう。



★入学前チェックリスト～学習編～

■もじ(国語の基礎)■

- 自分の名前が読める・書ける
- ひらがなが読める・書ける
- かたかなを半分ほど読める
- 簡単な絵本を読むことができる
- 筆順のきまりを知っている

■かず(算数の基礎)■

- 20以上まで数が唱えられる
- 10から逆に数を唱えられる
- 20までの具体物やドットを数えられる
- 10までの数の合成・分解ができる
- △□の基本図形がわかる

■全体(学習の基礎)■

- 鉛筆を正しく持つことができる
- 先生の話を聞くことができる
- 教室内のルールを守ることができる

- 手作業(切る,折る,貼る,塗る,描く)ができる
- 気持ちを言葉で伝えることができる

★入学前チェックリスト～生活編～

■身じたく■

- 自分で洋服の着脱ができる
- ちよう結びができる
- 雨具(傘やカッパ)がたためる
- ひとりでトイレができる

■整理整頓■

- 置き場所を決めて片付ける
- 自分の持ち物を管理できる
- 洋服をたたむことができる
- ほうきやちりとり、ぞうきんを使ってみる

■食事■

- おはしを使うことができる
- 食事のマナーを守れる

■時間の感覚■

- 日付と曜日が言える
- 時計を見て時刻が分かる

★入学前のチェックリスト～コミュニケーション編～

□ あいさつ

「おはよう」「さようなら」
「いただきます」「ごちそうさまでした」

□ お友だちとのやりとり

「貸して」「ちょっと待ってね」
「どうぞ」「ありがとう」
「一緒に遊ぼう」「○○しようよ」
「やめて」「ごめんね」

□ 学校で

「先生、○○していいですか？」
「わかりません」

「うちの子はあいさつが苦手で…」
「引っ越し思案で心配です…」
そんなお子さんは、まずおうちの方といっしょに言ってみる練習をしましょう。
おうちの方が明るくあいさつする姿は、お子さんにとって素敵なお手本です。

